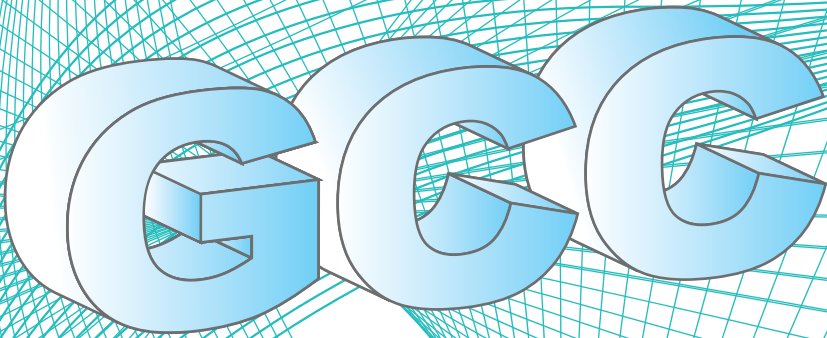


中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合会報



Vol 133

Graphic Communications Chubu industry association

[Summer]

夏

発行所 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合
名古屋市中区栄1丁目20番地12号 愛知県印刷会館内1階
TEL052-962-5771 (印刷組合共通)
編集人 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合広報委員会



運営目標を語る川本理事長

冒頭にあいさつをした川本理事長は、「厳しい経営環境の中、製版・版下・DTPをやっていた会社も変革が必要である。」と述べ、「新しく入ってくる方に実りある組合だと思ってもらえるような事業を展開していかなければと考えてい

実りある組合と思える展開を

また日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会(GCJ)の全国大会が平成二十四年にGC中部の担当により開催される旨報告があり、組合員への協力が要請されました。

平成二十二年五月一日、プリンセスガーデンホテルにて、山田学専務理事による司会のもと、第四十五回通常総会が開催されました。
参加者二十八名(委任状含む)が集まったこの総会で、二十二年度の事業計画や収支予算が決められました。

GC中部・第四十五回通常総会

る。これまで推進してきた技術・経営に関する研究会や勉強会に加え、さらなる飛躍のための事業展開ができるかどうかを考えていきたい。」と今後の展望を語りました。

一層の相互コラボレーションを

組合の運営目標としては、①組合員の相互コラボレーション推進②組合員の経営力向上のための情報提供・共有③組織力向上のための新入会員獲得と他業種とのコラボレーション模索④組合員企業及び従業員の技術・情報力アップ⑤組合員の相互コラボレーションのための懇親活動の充実——への取り組みを掲げ、総予算として七四〇万円を計上しました。

総会セミナー(次頁にて紹介)を挟んだ後の午後六時から開かれた懇親会では、愛知県印刷工業組合高井理事長の代理として鳥原副理事長が挨拶に立ち、「これからは『製版だ・製本だ・印刷だ』だけの時代ではないということ。教育にしながらもGC中部の組合員企業の社員にも参加していただき、いろいろな行事を手を携えてやっていく時代だ。」と述べ、今後一層の組合の一体化が必要であると訴えました。

FUJIFILM



DDCPの世代交代、PRIMOJETから。



「インクジェット方式は、本格DDCPには使えない」。そんな「古き時代の観念」を、この正統的な美しさ・頼もしさでファイブジェットブルーファア『PRIMOJET』が、肅然と打ち破ります。

- 1bit TIFFにフル対応
- 優れたマッチング精度
- モアレも判別できる近似網点
- ハイレベルな特色再現性
- トータルな色管理に貢献
- スピーディーで低コスト



富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>
中部支社 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目12番12号 白川第二ビル別館 052(201)8171

紙以外の電子媒体の活用を

—GC中部 総会セミナー—

印刷会社として生き残るために、Web・携帯へのプロモーションを
西川コミュニケーションズ(株) 西川誠也副社長



例として紹介された Web コンテンツ① 販促ファクトリー



例として紹介された Web コンテンツ② ALTA

GC中部の総会后、午後四時三十分より、西川コミュニケーションズ(株)の西川誠也副社長(株販促ファクトリー社長)による、今後の印刷業のあり方に関する講演がありました。

講演の中で西川副社長は今後の印刷業界については、生き残りのためには、紙以外の媒体、携帯やWebといった電子媒体の活用が必要であると指摘。「小さな広告スペースでもQRコードを付ければ情報量が

増す。双方向的なシステムを作り、見込み客をつかまえる仕組み作りが重要だ。」と例を示し、組版作業のよいう加工を得意とするGCの組合員にとっては、新たなビジネスを開く事ができると語りました。

そしてその活用例として、自身が社長を務める販促ファクトリーのアイデアと、他に就活ポータルサイト・ライカ、ITコンサルティング・ALTAといったWebコンテンツと、そのアイデアなどを紹介しま



した。

この中で、コスト削減のために情報収集と顧客への提案力の強化が必要であること、地域の情報発信の仕事に例に企業間で協力しい、高効率・高効果の集客を模索する必要があると語りました。

KONICA MINOLTA

大鼓判

**コニカミノルタに
全てお任せください。**

The essentials of imaging

色校正フルラインアップ!

校正測り最高級の
デジタル仕様へ

**Digital Konsensus Premium
Ultimate Edition**

インクジェットフルーフを
プロ仕様へ

Falbard AQUA® 新発売

トナ系カラーカンパを
プロ仕様へ

Pagemaster Pro 5500N

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社 中部営業部：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F TEL.052-231-6277(代)

第58回 GCJ北海道大会



【講演会・第一部】

「北海道の新しい農業体験観光 グリーンツーリズム」

駒谷信幸氏（日本 農林漁業振興協議会理事長・
長沼町グリーンツーリズム運営協議会会長）

長沼町が取り組んできたグリーンツーリズムとは、その地域の自然や生活をありのままに提供し、体験してもらう活動で、学生のみ限定ではあるが、昨年実績で4000名超の受け入れに成功。体験者の評価が高く、申し込みが予定人数を上回る程であるとのこと。地域の過疎化を逆手にとったこの取り組みは、地域の活性化、新たなビジネスの創出へと実を結ぼうとしている。

【講演会・第二部】

「ビジネス創造のための新しい取り組み HIDAKA 王国

—ロコツーリズムの発信」パネル ディスカッション

GCJ・小林会長、GC北海道・見田理事長、
様似町・坂下一幸町長（日高王国推進協議会副会長）、
駒谷信幸氏
コーディネーター・大熊久美子氏
（北海道食の自給ネットワーク事務局長）



4名のパネラーでディスカッションが行われた

【懇親会】



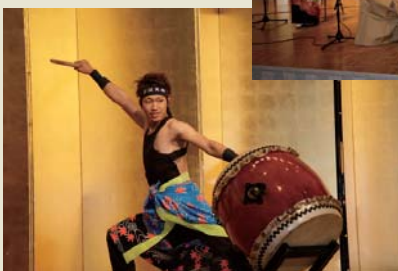
挨拶に立つ
GCJ 小林会長



川本
理事長



「HIDAKA王国」の取り組みを語るGC北海道 見田理事長



次回第59回全国大会は、中部開催予定です。

第1回

Web 基礎講習会

6月19日(土) 13:00~17:00
中統ビル 5F 会議室

第一回目となる Web 基礎講習会では開催場所を変更する程の参加人数が集まりました。山田学専務理事による司会のもと、(有)ワコー牧野氏による第1部「インターネット概論」、(株)ノア・デジタル柴田氏による第2部「実例で見るCMSサイト」、(有)キューブインフォメーションテクノロジー加藤氏による第3部「インターネットの歴史 ~これから~」といった3部構成で進行し、

1部では過去より現在に至るまでのインターネットの変遷とHTMLやCSSといった基礎用語の解説、制作の流れといったものを説明しました。

2部ではノア・デジタルさんで制作した「桶狭間古戦場保存会」のホームページを実際にCMSを使ってリアルタイムに訂正・変更する実演をしました。

3部では「クラウドコンピューティング」

とは何か? 「iPad・iPhone」や「twitter, ustream」といったソーシャルWeb、今後の電子出版についてなど、DTPも大きく関わっていくであろうインターネットの現在と未来についてを説明しました。



講師を務めた加藤氏 (上)、
牧野氏 (右上)、柴田氏 (右)



第1回では予定人数をオーバーし、開催場所を変更する程の反響があった

第2回

DTP 基礎講習会

7月3日(土) 13:00~17:00
中統ビル 5F 会議室

第二回目の DTP 基礎講習会では、山田学専務理事による司会のもと、二部構成で講習を行いました。参加者は、58名でした。

第一部では(有)ザッツ代表でフリーランスデザイナーの森裕司氏が「DTPの基礎知識(制作

編)」をテーマに講演しました。続く第二部では(株)ノア・デジタルのシステム統括部長の柴田勉氏が「出力」をテーマに講演しました。

このうち、森氏は、コンピュータの基礎と違い、OSとファイルシステム、色と光、カラーマネジメントとは、文字組の歴史、フォントフォーマットについて、画像の基礎知識、保存形式、PDFとその活用方法など、DTPの作業を行う上で知っておかなければならない基礎知識と注意点を説明しました。

また、柴田氏は、DTP完全データでトラブル回避、データ入稿で困るケース、ルール化・自動化をしてミスを防ぐなど、出力にあたっての注意点、トラブル対策法を説明するとともに、今後、課題となると予想されるモバイル端末で要求される出力デバイスにも言及しました。



参加者アンケート (抜粋)

- ・興味深い話がたくさん聞け、大変勉強になった。
- ・実際に資料などが配布され、大変わかりやすい。実物などを見ながらの説明でイメージもしやすい。
- ・何が大切か講習会で受講出来てよかった。
- ・DTPに関する専門的な話を聞けてとても良かった。実際あったトラブルの話など今後に役立てたい。
- ・全ての時間録画したものを会社で流したい。本当に聞いて良かったと思える内容ばかりだった。
- ・印刷知識が豊富な方からアドバイス講師をして頂いたのは非常にいい機会。ありがとうございました。
- ・説明が駆け足で、ついてゆくのが大変だった。ただ内容は興味深い。
- ・現場や制作の知識が主で、少しわかりにくい。
- ・制作面での専門用語や知識が多く、話が難しい。勉強が必要だと感じた。

SCREEN

Creating a Future in Print

YOUR WISH IS OUR PRINT ON DEMAND

株式会社メディアテクノロジー ジャパン

http://www.mtjn.co.jp



名古屋支店

TEL:052-218-6400

東京支店 TEL:03-3237-3111

〒460-0003

名古屋市中区錦2丁目14-21

大阪支店 TEL:06-6268-6600

円山ニッセイビル

福岡支店 TEL:092-436-7081

各種印刷製版用機器・資材販売
製版・油性・UV印刷薬品製造販売

ueno

ウエノ株式会社

名古屋営業所

〒464-0855 名古屋市中区千種区千種通り5-8

TEL 052-741-5351 (代)

http://www.uenocorp.co.jp

色と調和、モノと調和

モノ・コトすべて色に出る。東洋インキの製品群から色とモノとの調和をお考えください。



イメージ&インターフェース
東洋インキ製造株式会社

本社/東京都中央区京橋二丁目3-13 TEL.03(3272)15731
中部支社/名古屋市中区東区錦1丁目901 サンエース錦川ビル1F TEL.979-7452

KOBUNDOは、
真の「ソリューション企業」へ

クライアントのみならず、クライアントが抱えるユーザーの満足度を満たすために。



印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)

http://www.kobundo.co.jp

新人教育セミナーレポート

第3回
印刷概論

7月17日(土) 13:00~17:00
中統ビル 5F 会議室

冒頭、山田専務理事は、「今回は『印刷概論』ということで、三藤印刷(株)の後藤(規之)社長様に講演をしていただきます」と講師の後藤社長を紹介。第1回の「Web基礎講習会」、第2回の「DTP基礎講習会」に続いて、「印刷概論」をテーマとしたことに言及し、次のように述べました。

「私どもGCC中部の組合員企業はデータ作成、及び出力関係を主体としています。その後の工程である『印刷』を、知っているようでいて、実は知らないのが実態ではないかと思えます。そして、一旦データを渡したらそのまま、フィードバックがなくブラックボックス化し、問題が発生してもどのように解決したら良いかわからないこともあると思います。もし、印刷の側からフィードバックをいただければ、よりプラスになるデータ作成の仕方が可能になるのではないかと常日頃考えています。そういう背

景があって今回のテーマを『印刷概論』としました」と語りました。

その後、後藤氏が「印刷概論」をテーマに講演しました。

聴講者の多くが印刷・プリプレスの業界に入って三年以内ということから、後藤氏は印刷の歴史(世界最古の印刷物『百万等陀羅尼』やグーテンベルグについて)、そして印刷の種類(オフセット/凸版/フレキソ/孔版/オンデマンド)から説明し、次に印刷物制作工程、色と光(色の基礎知識)、プリプレスの基礎、オフセット印刷の基礎など、企画・デザインの段階から実際に印刷物ができ上がるまでの工程を具体的に説明しました。この中で後藤氏が強調したのが、印刷会社と製版会社のコミュニケーションの必要性。そして「色のミスよりも文字のミスの方が対応が大変」など日常の業務に関する注意点を指摘しました。また、後工程の種類によって面付けの仕方が異なること等、印刷

にはいろいろな決まりごとがあることを紹介した上で、「データ作成者は前後の知識を持つことが必要。ルール(決まりごと)を守らないと事故が起きます」と強調しました。講演の最後の後藤氏は「物が好きでないと、物づくりはできません」と述べるとともに、「お客様から指名されるようになって一人前です。誇りを持って良い仕事をしてください」と激励しました。



講師を務めた後藤氏

三役・理事会

8月2日(月)
PM5:30~PM6:30

プリンセスガーデンホテル二階シャフォンテにて平成22年度事業計画、新人セミナー取支報告並びに反省点、電子書籍セミナー開催検討、新入会員の紹介を行いました。



ビールフェスタ(beer festa)

PM6:30~PM8:30

三役・理事会終了後、中田福利厚生委員長の司会の元、川本理事長挨拶に続き、(株)モリサワ伊藤支店長様の元気みなぎる乾杯の後、美味しい料理と生ビールにて意見交換と懇親を深めました。中締めは今尾副理事長が務められ、組合員15名、関連業者33名、総勢48名の参加者にて楽しい時間を過ごしました。



アドバンド株式会社
AD-BAND

広告企画制作 社名: アドバンド株式会社 設立: 平成19年4月 代表者: 田口 直樹 氏
〒466-0826 名古屋市昭和区滝川町32-1 Emu301 TEL: 052-833-3817 FAX: 052-833-3818

お詫び
前号(春号)に掲載されたサカタインクス様の広告について、住所の表記に誤りがありました
正 名古屋支社 〒481-0004
愛知県西春日井郡西春日町九之坪字半野2-3
副 名古屋支社 〒481-0004
愛知県北名古屋市九之坪半野2-3番地
お詫びして訂正いたします。

「282全フォント」が自由に使えます。
1年間1台「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。
契約を継続すると「割引プラン」もご用意します。
新発売のフォントも「無料」で追加ご提供します。
Morisawa Passport
www.morisawa.co.jp

印刷、製版の廃液処理について御相談下さい。
貴事業所の排水の水質検査も致します。
●定着廃液・古フィルム回収
●現像液他製版廃液回収
●銀回収電解機のレンタル
●中部工組指定業者 ●産廃許可業者(全国)
アサヒプリテック株式会社
名古屋営業所/小牧市大字上末字久治面2350 0568(76)5381
北陸営業所/富山県富山市森原556-1 0764(68)0101
神戸本社/神戸市東灘区魚崎浜町21 078(43)2981

住友の伸銅品、アルミニウム印刷用銅版、亜鉛板
兼岩株式会社
ノースセンター 西春日井郡新川町大字阿原字鴨池188番 電話<052>401-0555
本社 名古屋市中区伊勢山二丁目5番9号 電話<052>332-0555代表

造る印刷から創る印刷へ
株式会社コムテックス
名古屋支店 名古屋市中川区野田1-609 TEL 052-369-1221

フィルム・写真定着・現像液 廃液・スラッジ・PS現像液・ダウ液回収
東洋金属(株)
TEL.0587(93)3399
愛知県丹羽郡扶桑町 大字南山名字名護根60-1

*使用方法につきましては、エンドユーザーライセンスに基づきます。*価格は消費税込です。*2008年1月現在のフォント情報です。

Canon

make it possible with canon

思いを形に。
デジタルプレスの可能性は無限大



 **imagePRESS
C7000VP**

プロダクションシステムセンターでは、imagePRESSをはじめ、先進のプリンティング機器をご案内しています。ホームページよりお申し込みください。

canon.jp/production-mfp/showroom/



◎キャノン imagePRESS ホームページ
canon.jp/imagepress



◎キャノンお客様相談センター
プロダクション複合機(imagePRESS) **050-555-90053**

[受付時間] 平日 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

カタログのご請求は、050-555-99021(受付時間:平日9:00~17:30)までお電話にてご請求いただくか、canon.jp/catalogからダウンロードしてください。ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒261-8711千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンマーケティングジャパン(株) カタログ請求[imagePRESS]係までお送りください。※カタログ請求を通じてお客様より任意でご提供いただいた個人情報、カタログ送付の目的のみに使用いたします。

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

今号は、キヤノンマーケティングジャパン株式会社様のご厚意により、image PRESS で印刷していただきました。